学校番号	319

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	子どもの成長と生活文化	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「保育基礎ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ」（教育図書出版） 「保育基礎ワークノート」（教育図書出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「豊かさ」とは何か、豊かな生活文化とはどのような条件が整った状態を指すのかを考えながら、自らの生活を多角的に振り返り、改善点を見出す力を育てます。衣・食・住・安全に関する知識や技術を習得し、文化的で快適な生活を実現する力を養うとともに、子どもの成長や生活環境についても学び、保育の視点から生活文化を捉える力を育成します。

2　学習の到達目標

a:座学と実習を通して、生活文化や子どもの成長に関する基礎的な知識と技術を習得する。離乳食調理や小物製作、安全に関する活動などの成果や取り組みを評価し、日常生活に活かす力を養う。
b:座学や実習で提示された課題に主体的に取り組むことで、生活文化や子どもの成長に関する事象を多角的に捉え、思考力・判断力を養う。小物製作などの活動では、基礎を踏まえた上で自発的な工夫や応用を行い、表現力を高める。
c:能動的・積極的に学習課題に向き合う姿勢を通して、人間性の涵養をめざす。また、学習に困難を感じる仲間がいる場合には、自らが習得した知識や技能を活用し、助言や手助けを行う「学び合い」の姿勢を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生活文化や子どもの成長に関する基礎的・基本的な知識を身につけるとともに、離乳食調理や小物製作、安全に関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	生活文化や子どもの成長に関する課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身につけている。	生活文化や子どもの成長に関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、仲間と協力しながら実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	子どもの保育	・保育の意義 ・保育の環境 ・保育の方法	a:保育者の役割や求められる資質・能力について理解し、基本的な知識を身につけている。 b:保育者として必要な資質・能力を身につけるために、どのような点に気をつけるべきかを考え、問題を見出して課題を設定することができる。 c:保育の意義や方法について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 ワークノート	レポート
	子どもの生活	・子どもの食事 ・子どもの健康と安全 〈お弁当レポート〉 〈子どものおやつ作り〉 〈離乳食作り〉	a:子どもの食生活に関する基本的な知識を理解し、健康的な生活を支えるための保育の基礎的な知識を身につけている。 b:子どもの生活や健康を支えるうえで、どのような保育的配慮や工夫が必要かを自分の言葉で説明できる。 c:子どもの生活に関心をもち、主体的に子どもの生活理解に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 ワークノート レポート	ワークノート レポート
	災害から守る	・食を実践する 〈災害時の調理〉	a:災害時に必要な食の備えと、限られた資源で行う調理の基本的な方法を理解している。 b:災害時に安全で衛生的な食を確保するための工夫や判断を自分の言葉で説明できる。 c:災害時の食の問題を生活に関わる課題として捉え、主体的に学習に取り組もうとしている。	ワークノート	実習レポート	観察

後期	子どもの文化	・子どもの文化の意義 ・子どもと遊び ・子どもの表現活動 〈壁画制作〉 〈ポケットティッシュケース製作〉	a: 子どもの文化の意義や遊びが発達に及ぼす働きを理解し、必要な基礎的な技術を身につけている。 b: 子どもの文化が果たす役割やその課題を見いだし、解決に向けて適切に判断し、工夫することができる。 c:子どもの文化や遊びの価値に関心をもち、壁画製作などの実習を通じて主体的に学習に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート	レポート ワークノート	レポート
	子どもの発達	・子どもの発達の特徴 ・乳幼児の発育と発達 〈発育に合わせたおもちゃ製作〉	a:子どもの身体的・生理的発達の特徴や変化について基礎的知識を身につけている。 b:子どもの身体的発達・運動機能・認知機能などの発達の特性を踏まえ、育ちを支えるために必要な視点を自分の言葉で説明できる。 c:子どもの発達や成長に関心をもち、自らの課題を見つけながら主体的に学習を深めようとしている。	定期考査 ワークノート	レポート ワークノート	レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度